

「Overseas Fieldwork in ベトナム 2024」 募集要項

1. 趣 旨

九州大学教育学部のアジア圏を中心とする国際的研究と教育の実績を活用し、文化的多様性への感受性と歴史的社会的文脈の理解力を育み、アジア教育のエキスパート（教師、教育行政官、研究者）の養成が、本取組による人材養成像である。

2. 応募資格、募集人数

九州大学教育学部の正規課程の学生で、アジア教育に関心があるもの。7-8名程度を募集する。

3. 派遣先大学及び派遣先機関

【ベトナム・ハノイ】日越大学、日本国際学校、国際協力機構（JICA）ベトナム事務所、国際交流基金ベトナム日本文化交流センター、ベトナム国家大学ハノイ校、同付属外国語英才学校、ハノイ福岡県人会（現地日本系IT企業等への訪問）（以上、予定）

4. 日 程

9月19日(木)-9月28日(土) 8泊9日

5. スケジュールと研修内容（以下は予定であり、アポイントの状況で変更があります。）

9/19(木) 福岡→ハノイ（ハノイ泊）

9/20(金) 【午前】国際交流基金ベトナム日本文化交流センター訪問（予定）

【午後】国際協力機構（JICA）ベトナム訪問（予定）（ハノイ泊）

国際交流基金、国際協力機構（JICA）では日本から派遣されて現地勤務する方からキャリアに関する話をお聞きします。

9/21(土) 国立公園ハロン湾 観光（ハノイ泊）

9/22(日) ベトナム市内観光（ハノイ泊）

9/23(月) 【午前・午後】日本国際学校（JIS）での授業見学、生徒交流（日本国際学校 生徒寮泊）
日本国際学校（JIS）は、現地に作られた日本式教育学校です。

同校にて、授業見学（ベトナム人教師と日本人教師とのチームティーチング）ほか、今回参加する学生には、学校内で日本語講義等の実習を実施していただきます。

9/24(火) 【午前・午後】日越大学訪問、大学見学、学生交流（ハノイ泊）

9/25(水) 【午前】ベトナム国家大学ハノイ校訪問

【午後】ベトナム国家大学ハノイ校付属外国語英才学校訪問（ハノイ泊）

9/26(木) 【午前・午後】ハノイ福岡県人会（現地日本系IT企業等への訪問）との交流（ハノイ泊）

9/27(金) ハノイ→福岡（9/28(土)早朝福岡帰着）

6. 参加費（自己負担内容）

交通費（航空券・バス代）・宿泊費等は、18万円程度を想定（支払いは実費となります。内訳は航空券10万円程度、宿泊費4万円程度、交通費（貸切バス）ほか4万円程度。食費小遣いは除く）。

その他、必要経費は自己負担。（例：海外旅行保険（※1）、パスポート取得料金（未取得の場合）、飲食費等。）

※1 海外旅行保険として、学研災付帯海外総合保険（付帯海学）に加入すること。派遣が決定した者は、九州大学生生活協同組合にて加入手続きを行うこと。

7. 奨学金について

福岡県の奨学金（7万円：申請中）、九州大学基金海外留学渡航支援（6万円）の奨学金を予定しております。選考に当たっては、国際コースの学生を優先し、成績、及び、提出された志望理由書により

判断します。

8. 申請の方法と期限

申請期間：4月24日(水)から5月22日(水)17時

提出書類：(1)参加申請書

(2)海外渡航届

提出締切：5月22日(水)17時

提出先：人文社会科学系事務部学務課(教育学部担当)窓口

※申請する前に、申請の意向を指導教員(1,2年生は学年担任)に必ず伝えること。

9. 選考

書類選考の上、派遣候補者を決定する。なお、必要に応じて面接をする場合がある。なお、応募者が多数の場合は、パスポートを持っている学生(もし、持っていない場合は、可及的速やかに取得を約束できる者を優先する)、事前学習のすべてに参加可能な学生を優先する場合がある。選考は、「Overseas Fieldwork in ベトナム」担当教員にて行い、選考結果の発表は、5月29日(水)までに当該学生にメールで通知する。

10. 事前学習+事前課題

本プログラムに参加予定の学生は事前学習(6月26日(水)6限、7月24日(水)6限)への参加を義務付ける。この事前学習に参加できない学生は、本プログラムには申請できない。また、別日に1日に福岡市博物館、伊都国歴史博物館に見学に行く必要がある(郷土学習が奨学金の要件のため)。事前学習については、グループ作業(英語や日本語での複数スライド作成を含む)等時間外の作業も多いことを十分に留意して応募すること。事前学習の詳細については別途指示を与える。

11. その他、単位認定など

本研修は「Overseas Fieldwork I」として単位認定を行う。1年生が参加した場合の単位認定はないものとする。

12. 問い合わせ先

不明な点があれば、問い合わせください。

木村拓也 教授(教育学部 教育社会計画学講座 教育社会学研究室)

kimura.takuya.329@m.kyushu-u.ac.jp

教育学部 Overseas Fieldwork in ベトナム 参加申請書

教育学部長 殿

指導教員氏名

学生番号

学生氏名

携帯電話番号

E-mail アドレス (PC)

申請にあたり、下記の質問に回答してください。

回答に番号がある場合は、当てはまる方に丸をつけてください。

解答欄が括弧の場合はそこに記入してください。

1. パスポートは、1. 持っている 2. 持っていない

2. パスポート番号 ()

3. 学研災に、1. 加入している 2. 加入していない 3. わからない

* 3. の質問で、2と3と回答した人は、学研災に加入することとする。

* 全員、学研災の付帯海外留学保険に加入を必須とする。

4. 上記の保険加入について、1. 同意する 2. 同意しない

5. 奨学金について、1. 日本学生支援機構 (JASSO) の奨学金を希望する 2. 九大基金の奨学金を希望する 3. 希望しない

6. 本プログラムは、単位認定に関わるため、事前課題やグループ作業が多くなる予定ですが、そうした事前学習に参加する時間的余裕が、1. ある 2. ない

7. 教育学フィールド研究入門を、1. 履修している 2. 履修していない 3. 履修済みである

8. 事故等があった際に連絡する家族等の氏名と電話番号を書きなさい。

氏名： (続柄：) (電話番号：)

教育学部 Overseas Fieldwork in ベトナム 志望理由書

教育学部 Overseas Fieldwork in ベトナムに参加を志望する理由を書きなさい。

定員を超えた場合、本志望理由書により、選抜します。また、奨学金の選定にも本志望理由書を用います。

令和6年4月24日

保護者各位

「Overseas Fieldwork in ベトナム」における本学学生の
短期研修についてのご理解へのお願い

拝啓

時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

私たち九州大学教育学部では、本学の国際化の計画に基づき、教育学部が持つ多様なアジアとのネットワークを活用しながら、「Overseas Fieldwork in ベトナム」を実施することになりました。アジア圏を中心とする国際的研究と教育の実績を活用し、文化的多様性への感受性と歴史的社会的文脈の理解力を育み、アジア教育のエキスパート(教師、教育行政官、研究者)の養成に基づく取り組みとなります。

国際コース設置以降の授業科目化を目指し、今年度も、特に、海外の教育事情を学ぶために、ベトナムへの短期研修を企画しました。添付の募集要項にありますように、9月19日(木)から9月28日(土)までの8泊9日でベトナムを訪問し、日越大学、日本国際学校、国際協力機構ベトナム事務所、国際交流基金ベトナム日本文化センター、ベトナム国家大学ハノイ校、同付属外国語英才学校(以上、予定)、ハノイ福岡県人会のご協力を得まして、学生は、ベトナムの教育実践について勉強、見学し、問題意識をより焦点化させることとなります。特に、現地滞在している文部科学省職員、独立行政法人職員、国立大学法人職員の方ともお話しする機会を設け、キャリア教育にも資する設計としております。アジアという地域に赴くことで、アジア文化という鏡を通して生成する「眼差し」が自身に向けられる時、各々のアイデンティティの何が変容し、何が変容しないのか、体験する貴重な機会になると考えられます。また、日本語を学ぶ生徒がいる日本国際学校では、実際に、本学教員による講義と演習が行われます。その演習には、ティーチング・アシスタントとして参加頂くこととなります。

保護者の皆様におかれましてはご心配のことと存じますが、短期海外フィールドワーク研修の趣旨にご理解をいただけますようお願い申し上げます。本研修によりベトナムの教育関係者・児童・生徒・大学生と本学教育学部の学生との教育交流の中で、それぞれの学生が教育学の幅広い知識と研究方法を学びとることができるよう私共も期待しています。

また、今回の海外研修は教育の一環として実施するもので、本来ならば、学生の主体性にかなり任せたいところですが、安心・安全を期して、教員も2名(木村教授、ほか助教1名)のほか、現地の九州大学ハノイ事務所スタッフによるガイドもお願いしております。

本事業に参加する学生には学生教育研究災害傷害保険の付帯海外留学保険に加入することを義務づけております。引率する教員も万全を期して対応していく所存です。保険加入並びに保護者の承諾のない場合はベトナム研修への参加はできないことになっております。

保護者の皆様のご理解とご協力の程お願い申し上げます。

謹白

九州大学教育学部
教育学部長

田上 哲

本件についての問い合わせは、以下の担当者
お願いいたします。

九州大学教育学部

「Overseas Fieldwork in ベトナム」実行委員会
担当教授：木村拓也・竹熊尚夫

海外渡航届

年 月 日

教育学部長 殿

年 月 入学

学生番号

氏 名

下記のとおり海外渡航しますので、ここにお届けいたします。
なお、渡航中万一事故等が生じた場合、保証人及び本人が一切の責任を負うことを誓約します。

記

1. 渡航先（国名、都市名、大学名等）

ベトナム（ハノイ）、日越大学、日本国際学校 等

2. 期 間 2024年9月19日（木）～2024年9月28日（土）

3. 目 的

Overseas Fieldwork でのベトナム短期研修への参加

4. 渡航先における本人連絡先（携帯電話番号、メールアドレスなど）

確認者	氏 名	同意を得た日	同意を得た手段	連絡先（電話番号、E-mail アドレス）
保証人等		/ /	対面 / 電話 / メール / その他（ ）	
学年担任又は指導教員		/ /	対面 / 電話 / メール / その他（ ）	内線：

※「保証人等」欄には事故等あった際に連絡する家族等を記載してください。

※海外に滞在又は渡航を計画している学生は、外務省の海外安全ホームページ等から最新の情報を入手するとともに、外務省が実施している渡航登録サービスへの登録を各自行うこと。<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/index.html>